

# 漂着

おおだいらまこ

Maiko Oodaira

大東 忍

Shinobu Daito

後藤那月

Natsuki Goto

矢崎舞子キアラ

MaiKokira Yazaki

月居 凜

Rin Tsukiori

秋田公立美術大学

収蔵作品

Collection Works

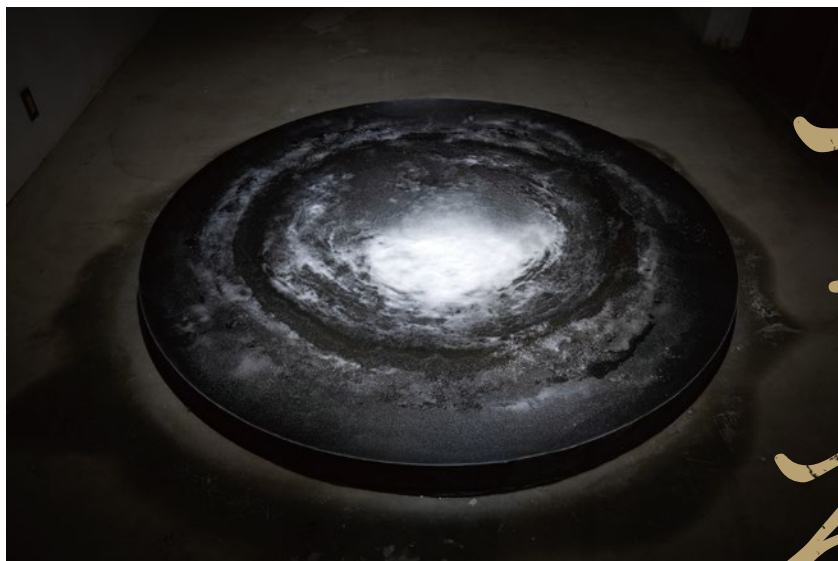
# 漂着

# 漂着

# 思考

大東 忍《踊り場(秋田市下浜名ヶ沢、郡上おどり かわさき)》部分拡大 2023年

後藤那月《胎産、或いは安息の地で》2024年



新屋浜をめぐる現代作家との対話

Exhibition of  
Creativity and Innovation

おおだいらまこ《頂天-ウチョウテン-》2024年



2024.7.20 sat - 8.4 sun

休館日 7/23(火)、7/30(火)

時間 10:00-18:30

観覧料 無料

主催 公立大学法人秋田公立美術大学、  
NPO法人アーツセンターあきた(秋田市文化創造館指定管理者)

企画制作 NPO法人アーツセンターあきた

助成 芸術文化振興基金、公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団

後援 秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会、  
秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、  
毎日新聞秋田支局、秋田経済新聞、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、  
AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、CNA秋田ケーブルテレビ

秋田公立美術大学  
AKITA UNIVERSITY OF ART

arts  
center  
akita



秋田市文化創造館  
2F [Studio A1]

# 漂着する思考

## －新屋浜をめぐる現代作家との対話－

深い雪をかき分け来訪神が訪れ、新屋浜にはクジラが漂着し、山並みから里に熊が訪れる土地。秋田では、これらが〈風土〉として語られる一方、美術においても重要な要素となり表現者の思考に影響を与えています。作品や記録、表現者が残した痕跡もまた、土地の〈風土〉を形成する有相無相の漂着物と捉えることができるでしょう。本展では、「領域横断」「複合芸術」を教育方針とする秋田公立美術大学の卒業生優秀作品と秋田を拠点に活躍するアーティストによる作品に加え、前身である秋田公立美術工芸短期大学時代から収蔵する工芸作品によって「漂着する思考」を提示します。表現者の思考と記録、痕跡や残像を漂着物に喩えながら、工芸から現代アートまで、秋田の〈風土〉を根幹とする表現の多様性と可能性に迫ります。

- 1. おおだいらまこ 《頂天-ウチョウテン-》 2024年
- 2. 大東 忍 《風景を踏みならす》 2023年
- 3. 後藤那月 《胎産、或いは安息の地で》 2024年
- 4. 矢崎舞子キアラ 《土楽器》 2024年
- 5. 月居 凜 《M 0.40》 2024年



## 有相無相の漂着物が、〈風土〉を形成する

おおだいらまこ Mako Oodaira

1995年青森県生まれ。「絵画作品と鑑賞者を含めた展示空間」をテーマに作品制作を行う。展示形態を一般的な壁掛けではないものにしたり、絵画作品とは何かという疑問のもと平面的ではない絵画作品を制作するなど鑑賞者と絵画作品がより良い関係性を築くための研究を続けている。公開制作「おおだいらまこ→ハッピーライフ」(秋田市文化創造館/秋田、2023)、第22回グラフィック「1\_WALL」展(ガーデン・ガーデン/東京、2020)など。

大東 忍 Shinobu Daito

1993年愛知県生まれ。2019年愛知県立芸術大学美術研究科博士前期課程修了。風景から人の営みを読み取るために歩く・踊る・描く実践を行っている。「VOCA展2024 現代美術の展覧 -平面の作家たち」(上野の森美術館/東京、2024)にてVOCA賞受賞、個展「TOKAS-Emerging 2023『風景を踏みならす』」(トーキョーアートアンドスペース/東京、2023)、「なめらかでないしぐさ 現代美術 in 西尾」(康生寺/愛知、2023)など。

後藤那月 Natsuki Goto

2001年秋田県生まれ。2024年秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻卒業。流動的に土地を渡り個人的体験と現地でのリサーチの交わりから、人類普遍の原始的な知覚や目でとらえられない風景の変化を探るべく表現を続けている。個展「nowhere "Where Do We Come From"」(YAU STUDIO/東京、2023)、個展「息の緒の通い路」(新屋NINO/秋田、2022)など。

矢崎舞子キアラ MaikoKiara Yazaki

2001年秋田県生まれ。2024年秋田公立美術大学ものづくりデザイン専攻卒業。陶芸とガラスを学び、土でできた楽器が少ないという気づきから生まれた「土楽器」(どがっき)を制作。さまざまな楽器の演奏経験を活かし、音の出る仕組みや土で表現するための研究と実験を重ねている。

月居 凜 Rin Tsukiori

2001年秋田県生まれ。2024年秋田公立美術大学景観デザイン専攻卒業。秋田の景観に存在する「あってもなくてもいいもの」について研究。故郷の秋田県北秋田市阿仁合町に存在する北緯40度線モニュメントに注目した卒業制作《M 0.40》をきっかけに、「北緯40度線」プロジェクトを展開。

会場：秋田市文化創造館 2階[スタジオA1]

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16

開館時間 | 9:00~21:00

休館日 | 土曜日(休日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

アクセス

◎ JR「秋田駅」西口から徒歩 約10分

◎ 秋田中央交通「千秋公園入口」下車徒歩 約5分

◎ 中心市街地循環バス(ぐるる)「ミルハス前」下車すぐ

※ 駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

車椅子をご利用の方などはお申し出ください。

お問い合わせ先

NPO法人アーツセンターあきた

TEL 018-888-8137 FAX 018-888-8147

E-mail info@artscenter-akita.jp

Web https://www.artscenter-akita.jp



展覧会 関連イベント ※参加無料・申込不要

●ライブ&トーク 7月21日(日)

・ギャラリートーク 16:00~[大東 忍、後藤那月、月居 凜]

17:00~[おおだいらまこ、矢崎舞子キアラ]

・土楽器ライブ 17:45~18:30 [出演:中村邦生、高橋琴美、早坂葉、矢崎舞子キアラ]

●土楽器ライブ 7月27日(土)

13:30~14:30 [出演:中村邦生、早坂葉、矢崎舞子キアラ]

